

東京都市計画地区計画 東上野四・五丁目地区地区計画案 新旧対照表

_____は変更箇所を示す。

名 称	東上野四・五丁目地区地区計画		
事 項	原 案	案	備 考
地区計画の目標	<p>(略)</p> <p>一方で、本地区は江戸時代から続く歴史ある市街地であり、現在も低中層の住宅や寺院が多く立地し、下町の風情を残す閑静な環境、街並みが残されている。よって、公共公益施設等への来訪者だけでなく、地区に住まう人々にとっても快適な都市環境を形成することが必要である。</p> <p>また、地区内の都市基盤は、関東大震災後の復興土地区画整理事業により整備され、整形な街区が形成されているが、幹線道路沿道以外は自動車交通と分離された歩行者空間が不足している。</p> <p>「台東区都市計画マスタープラン」では、<u>台東区役所周辺の整備の方針として、「台東区の行政機能や公共機関が集積していることから、これらの公的機能をまちの魅力として高める整備を進めるとともに、浅草通りのシンボルロードで結ばれる国際観光都市浅草との一体性を構築し、魅力あるまちづくりを推進する」と位置づけている。</u></p> <p>(略)</p>	<p>(略)</p> <p>一方で、本地区は江戸時代から続く歴史ある市街地であり、現在も低中層の住宅や寺院、<u>震災復興小学校である旧下谷小学校などが立地し、下町の風情を残す閑静な環境、街並みが残されている。よって、公共公益施設等への来訪者だけでなく、地区に住まう人々にとっても快適な都市環境を形成することが必要である。</u></p> <p>また、地区内の都市基盤は、関東大震災後の復興土地区画整理事業により整備され、整形な街区が形成されているが、幹線道路沿道以外は自動車交通と分離された歩行者空間が不足している。</p> <p>「台東区都市計画マスタープラン」では、<u>上野地域まちづくり方針として、上野駅周辺や主要な幹線道路沿道を中心に高度利用を図ることとし、東上野四丁目エリアについては、公共公益施設を再編するとともに、文化・観光機能を誘導すると位置づけている。また、浅草通り、昭和通り等の幹線道路では、緑化や修景などにより連続する良好な景観を形成し、まちの潤いと賑わいを感じる空間として整備し、周辺拠点との回遊性向上を図るとしている。</u></p> <p>(略)</p>	<p>都市計画審議会指摘事項及び、新たな都市計画マスタープラン策定による変更</p>